

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2017年4月号

党議員団を代表して総括質問

3月21日、ふくま健治議員は、日本共産党議員団を代表して総括質問をおこない、市長の政治姿勢などについて質しました。質問要旨は以下の通りです。

福間議員—集团的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し、憲法違反の安保法制＝戦争法の廃止を、政府に強く要求すること。



(総括質問する福間)

している

福間議員—「共謀罪」(テロ等準備罪)の創設に強く反対すること。

市長—組織的犯罪処罰法の改正案は国会において審議される。国民各層の意見を踏まえた十分な議論がつくされるよう期待している。

福間議員—格差と貧困をただす経済政策(第1は税金の集め方、第2は税金の使い方、第3は働き方の改革、第4は産業構造の改革)4つの転換について見解を。



(再質問する福間)

市長—安保法制は、国民の関心が高くすべての国民にかかわる重要な法制。国会で十分な議論により、合意形成が図られることを期待

市長—今後、各種施策の効果により、日本経済全体が活性化し、格差と貧困の是正も図られることを期待している。

福間議員—「原発ゼロ」の決断と一体に、再生可能エネルギーの飛躍的普及をはかることを求めていくこと。

市長—原発再稼働については、国の責任において、国民に十分な説明責任を果たし安全確保に努めていただきたい。

福間議員—子ども医療費無料化を中学校卒業まで拡充す

ること。

市長—子育て環境の一層の充実を図るため、新年度から小・中学生の入院にかかる保護者負担金を無料にした。子どもにかかる医療費負担の軽減は、本市の実情に即した助成の在り方を研究する。



(共謀罪反対街頭宣伝)

よう協議すること。

市長—「粉じん対策3カ年計画」や各年「環境保全計画」を作成し、進捗状況を、立ち入り調査等で把握し、管理目標値の低減含め協議をおこない大気汚染防止の指導をしていく。



福間議員—新日鉄住金のばいじん対策については、現在の規制基準(管理目標値を1平方キロ当たり月6トン以下)をさらに下げていく

その他、最低保障年金制度の創設、国保税の引き下げ、介護保険料・利用料の負担軽減最低賃金の引き上

(3・14重税反対集会にて)住宅リフォーム助成制度を創設、農林水産業の振興、防災・減災対策、被災者支援、給付型奨学金の拡充についても質問しました。

新年度予算で願いが前進

小中学校普通教室へのエアコン設置、鉄道駅のバリアフリー化、子ども医療費の小中学生の入院一部負担金の支援、就学援助入学準備金の前倒し支給などが実現します。

暮らしや地域の要求をお寄せください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

